

グリーンハート

No. 96 4月号 発行日 平成26年4月21日



福博花しるべ ガーデニングショー2014 ご協力ありがとうございました。

警固公園で開催されました「福博花しるべガーデニングショー2014」は、オープニングと最終日が雨になり、ハンギングバスケットや花壇の搬入・搬出ではご苦勞をおかけしましたが、無事終了することができました。



期間中は大勢の来場者があり、天神の春を楽しんでいただきました。

ご協力していただいた皆さま、ありがとうございました。

福博花しるべ 花壇コンテスト 最優秀賞 ～地域に花を咲かせよう会～

《地域に花を咲かせよう会 代表 米倉治美さん》

昨年は賞を逃がし「今年はリベンジ!」を胸に一致団結。小雨降る中、イメージに描いた庭の完成に喜び、最優秀賞の受賞に、みんなで喜びあいました。

「チームカって、素晴らしい!」。
私たちの作品に一票を入れてくださった来場者の皆様、審査員・関係者の皆様に感謝致します。ありがとうございました。



【テーマ】 旅立ちの春 マイ・ウェイ

【コメント】 躍動するふくおか^の街と夢に向かってまっすぐに進む息吹を春の彩り鮮やかな花たちで表現しています。

小さな裏庭には不安な心模様を表現してみました。

目次

- ・福博花しるべガーデニングショー協力お礼 1
- ・福博花しるべ花壇コンテスト最優秀賞
- ・福博花しるべハンギングバスケットコンテスト大賞
キャリア・一般部門 2
- ・福博花しるべまち歩き 3
- ・福博花しるべ
緑のコーディネート体験講座 4
- ・釜山広域市の庭園作庭
と緑化施設見学に参加 5
- ・大名まちめぐりプロジェクトで街路樹
ウォッチングを実施 6
- ・千早西小学校の花壇
が満開です 7
- ・植物園蘭展で緑のコーディネート
による体験講座
- ・福岡城藤棚休憩所のご案内 8
- ・植物園からのお知らせ

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
anju.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

今年で4回目を迎えた『福博花しるべハンギングバスケットコンテスト』には、キャリア部門40作品、一般部門53作品の出展がありました。

規模、内容ともに九州最大の出展数を誇るハンギングバスケットコンテストは、毎年レベルが高い作品が出展され、審査員も頭を悩ませながら何回も会場をまわり、やっと受賞者が決定しました。

受賞された皆さま“おめでとうございます”

出展して頂いた皆さま“ありがとうございました”



福博花しるべ ハンギングバスケットコンテスト キャリア部門 大賞 ～黒瀬恵子さん～



昨年に引き続き「大賞」を受賞しました。

連覇など思ってもみなかったのですが、まだまだ実感が湧きませんが、評価していただいたことをとても嬉しく思っています。

福博花しるべのコンテストへの出品も今年で4年目になり、今回は「花に集う、まちに遊ぶ」という花しるべのテーマを基に自分のイメージを膨らませ、それを作品に表現する楽しさも少し味わうことが出来ました。

幸運にも「大賞」を頂きましたが、常に学ぶ気持ちを忘れずこれからも努力していきたいと思っています。ありがとうございました。



【テーマ】花に誘われて
【コメント】花に導かれる嬉しさを表現してみました。

福博花しるべ ハンギングバスケットコンテスト 一般部門 大賞 ～八尋光子さん～



ハンギングバスケットを作り始めて3年目になります。コンテストの参加は、昨年の海の中道海浜公園に続き2回目の出展になります。

皆さんの作品を見せていただけるだけで、勉強になると思い出展させてもらいましたが、思いかげずこんな素晴らしい賞をいただけるなんて驚いています。

ありがとうございました。



【テーマ】春の訪れ
【コメント】やさしい春の日差しの中で、色鮮やかに咲く花達の様子を表現しました。

福博花しるべまち歩き 4月12日(土) 10:00~12:00

歴史情緒溢れる博多部エリア。福博花しるべ最大のチューリップ鑑賞ポイントの那珂川エリア。ガーデニングショー会場の警固公園まで春の花咲くまちを巡るまち歩きが開催されました。事前のコース設定・案内するポイント等の企画や、当日のガイドは緑のコーディネーターで観光ガイドボランティアをされている方々が担当されました。



■企画:角 正信さん

■ガイド:大田宏志さん、副島勝美さん、種田静江さん、川勝恵子さん



博多駅前に参加者が集まってきました。3グループに分かれて出発です。



3月末に完成した「博多千年門」を見学。清々しい気持ちで説明を聞きました。



門をくぐって承天寺通りを見学。松の木も植えられ、まるで日本庭園に行ったみたいでした。



歴史ある東長寺は広々とした境内に五重塔や六角堂があります。



川岸に色とりどりに咲いたチューリップに感動。



警固公園に元気に到着。お疲れさまでした。

■参加者に感想を伺いました。

- ・歩いてみないと分からないところを沢山見られて良かった。
- ・歴史のお話も聞けたし、花もきれいで満足しました。
- ・いつも通っている所でも知らないことが多くて、今回お話を聞いて改めて歩いてみようと思った。
- ・色々なお話を聞いて「博多は良い街だな～」と思った。

■ガイドをされた緑のコーディネーターさんの感想です。

- ・最後まで元気についてきてもらって安心しました。
- ・お天気にも恵まれ、チューリップもきれいで良かった。
- ・街あるきを体験する機会が少ないので、今後もこのような企画があればどんどん参加してほしい。

福博花しるべ 「緑のコーディネーター体験講座」

4月6日(日) 10:00~12:00

【こけ玉講座】

担当：竹下順子さん・蘭牟田了子さん



4月6日(日) 13:00~15:00

【エコポットの寄せ植え】

担当：金澤美恵子さん・二俣はるみさん



4月12日(土) 10:00~12:00

【フラワーアレンジメント】

担当：小寺福代さん・吉松晃子さん



4月12日(土) 13:00~15:00

【こけ山盆栽】

担当：山崎博子さん・井上妙子さん



4月13日(日) 10:00~12:00

【多肉植物の寄せ植え】

担当：渡辺しおみさん・西村愛子さん



4月13日(日) 13:00~15:00

【エディブルフラワーのアレンジ】

担当：折井由記子さん・西 淳子さん



お天気が悪いなか、どの講座も受講される方が次々と訪れ賑わいました。講座を楽しみにされて来場される方も多く見かけられました。

6回の講座で170名の方が体験され、受講者の方から福岡市都市緑化基金に58,500円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

釜山広域市の庭園作庭と緑化施設見学に参加

《緑のコーディネーター 石川浩子さん》

2月25日～27日の3日間、釜山広域市の庭園作庭と緑化施設視察に参加いたしました。緑化施設について、視察した事例のご報告をいたします。

【太宗台】⇒

<http://www.pusanavi.com/miru/1027/>

釜山最南端に位置している太宗台は、542,000坪の面積に海拔250mの最高峰を中心として松を始めとする200種類余りの樹木が茂り、市民の憩いの場所となっています。

展望台や灯台からの眺めはとても素晴らしく、天気の良い日には日本の対馬まで眺めることができます。また、緩やかな散歩道沿いには、松や椿などの季節の樹木が植えられ、散歩をしながら森林浴を楽しめるようになっています。ランニングというよりウォーキングを楽しむ人で溢れていました。



【峨嵋山展望台】↑

<http://wetland.busan.go.kr/japanese/03observatory/01.jsp>

沙下区にある海水と淡水が混じり合う洛東河を見渡せる展望台施設で、展望台から見える景色はとても綺麗でした。敷地は広くありませんが、遊歩道にはベンチが設置してありました。



【甘川文化村】↑

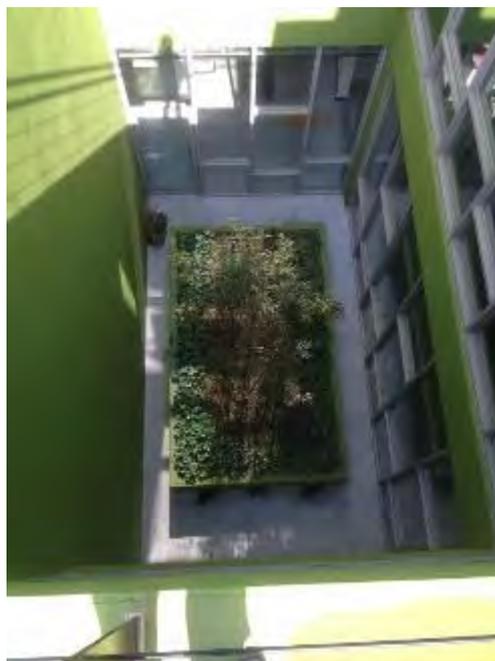
<http://www.pusanavi.com/miru/2060/>

「韓国のマチ・ピチュ」「韓国のサントリーニ島」と呼ばれ、山腹の道路沿いに形成されています。韓国戦争による避難民の村から、現在では町おこしや芸術要素により世界的な文化村へと変化しています。

【ホンティーアートセンター】↓

<http://busanartspace.or.kr/home/hongti/index.php>

釜山広域市沙下区多大洞に位置しており、芸術家と地元コミュニティ、そして近くの文化施設を有機的につなげ、市民コミュニティの形成に寄与することを目的とした施設で、今後ますます注目されてくる施設だと思います。



緑化施設の視察ということでしたが、どの施設もラウンドスケープをうまく取り入れていると素人ながら感じました。

また、緑化だけにとどまらず、地域との密着性や自然環境・芸術との融合性の事例を視察させていただきましたので、今後の活動のアイディアの一環として何かしら役に立てることが出来ればいいなと思っています。

「大名まちめぐりプロジェクト」で 「街路樹ウォッチング」を実施（活動報告）



ハート型のカツラの葉

《緑のコーディネーター 大久保 聡さん》

依頼を受け、去る3月30日（日）午後「大名まちめぐりプロジェクト」のプログラムの一つとして、「街路樹ウォッチング」を実施しました。当日は、奇しくも大名小学校が140年の歴史に幕を下ろす最後の日でもありました。

総勢8名で大名小学校をスタート。明治・大正・昭和・平成と大名小の歴史と伝統を見てきた「エノキ（榎）」や「ジャパニーズバナナ」といわれる「バショウ（芭蕉）」など、大名小には興味深い樹木が沢山あります。

大名小前えのき通りの公園住宅前には、色鮮やかな「シモクレン（紫木蓮）」がちょうど咲き始めています。大名おほり小路には、「日本の美しい木」と言われる「カツラ（桂）」の可愛いハート型の若葉が春の風に揺れています。

明治通りのJ T福岡ビル前には、樹齢400年とも言われる「飯田屋敷の「大イチョウ（銀杏）」」が再生治療中です。このイチョウは、黒田藩の家臣飯田覚兵衛が以前仕えていた肥後熊本の国主加藤清正を偲んで熊本城から苗木を

移植したものです。

中央区役所前の「コブシ（辛夷）」は、大ぶりの真っ白な花を樹木いっぱいにつけています。ゴールは再び大名小です。折しも校門の「ソメイヨシノ（染井吉野）」が満開です。

約1時間の観察ウォークで、大名地区の24種の樹木を見ることができました。参加者の皆さんには都会の中の自然の息吹きを感じていただけたのではないかと思います。



教室内でも様々なワークショップが開催され多くの方で賑わっていました。



大名小学校校庭の樹木を観察しました。ヒマラヤスギ・オリーブ等も大きくて歴史を感じます。



大名小学校の歴史と伝統を見てきた存在感があるエノキ。



樹木の名前を漢字で紹介すると由来が良くわかります。



大名小学校内にあるバショウ。



中央区役所前のコブシ。



再生治療中のJ T福岡ビル前の大イチョウ。



ソメイヨシノが満開の大名小学校がゴール。

千早西小学校の花壇が満開です (活動報告)

《緑のコーディネーター 嶋添 裕子さん》

卒業、入学式に向けて熱心に土づくり、草取り、水やりを地域の人たちと一緒に頑張ってお育てあげてきた花壇。春の陽光を浴びて真っ咲かり。

色鮮やかな花・花・花。みんな立ち止まり「ウワー」と感動の声…見とれています。

青空の下、精一杯に咲きほこり歌っています。子ども達の声も高く満開の笑顔で楽しませてくれています。

良い環境のもと校庭の花に包まれて深く深呼吸をし、良い学校生活を送ってほしいと願うばかりです。

春風にゆれています！

学校は楽しいなあー！！



植物園蘭展で緑のコーディネーターによる体験講座を開催

【日時】 3月21日(金・祝)・22日(土)・23日(日)

【場所】 福岡市植物園温室

福岡市植物園で開催された蘭展で、緑のコーディネーターによる体験講座を開催いたしました。3月21日(金・祝)はこけ玉講座を行い、胡蝶蘭と観葉植物のこけ玉、観葉植物2種のこけ玉を選んでもらいました。

蘭展ということもあって、蘭のこけ玉が人気で、開始から途切れなく受講生が訪れこけ玉作りを体験されました。

22日(土)・23日(日)は、植物園でハーブボランティアをされている緑のコーディネーターに、ポプリ人形の講座を担当してもらいました。ポプリ(バラの花びら・ハーブ)と顔の部分に使ったひょうたんは、植物園で採れたものを使ったのでとても好評でした。

かわいい女の子の人形の他に、注目の黒田官兵衛も登場し、皆さん手に取って香りを嗅いだり、人形作りを体験していただきました。

最終日の23日は恒例のオークションがあり、お目当ての蘭や植物を落札され賑わいました。

3/21【こけ玉講座】 担当：黒瀬恵子さん・松永加代子さん

3/22【ポプリ人形】 担当：藺牟田了子さん・高原 薫さん

3/23【ポプリ人形】 担当：柳田リワ子さん・國松記美江さん

※ポプリ人形の講座には「植物園ハーブボランティア」さんの応援がありました。



豪華な観葉植物と蘭のこけ玉。



一人ひとり丁寧に指導しました。



官兵衛と女の子のポプリ人形。



お天気が良かったので中庭で体験してもらいました。

福岡城藤棚休憩所のご案内（情報提供）

舞鶴公園では平成23年度から藤の再生事業に取り組んできました。年を追って花が咲き始め、昨年は「藤棚休憩所」を開催し、大勢の方に楽しんでいただきました。

今年も多彩な内容で皆さまをお迎えいたします。その他にもボタン・シャクヤク・ツツジと花いっぱいの舞鶴公園へお出かけください。

開催期間：4月21日（月）～27日（日）10：00～16：00

詳しくは同封のチラシをご覧ください。 《舞鶴公園管理事務所》



昨年の藤棚休憩所の様子

福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは福岡市植物園です。

もうすっかり春となり、みなさまの身の周りでも、キンポウゲやタンポポ、カタバミといった野草が開花していることと思います。園内では花木園で4月下旬までツツジ類が、水生植物園では5月上旬にアヤメ科の植物たちが、それぞれ見ごろを迎えそうです。

また、なんといっても5月はバラの季節です。バラ園では約250種、1,100株のバラたちが咲き誇ります。今年はバラの状態も良く、きっとご満足いただけると思います。みなさま！ぜひ、バラを見に植物園へお越しください！



昨年の春のバラ園の様子

春の植物園ではイベントや講座が目白押しです。

○展示会

- ・春の野鳥写真展 4/15（火）～4/27（日）
- ・春の盆栽と山野草展 4/25（金）～4/27（日）
- ・春の洋らん展と植え替え講習会 4/29（火）～5/6（火）
- ・クレマチス展 5/3（土）～5/5（月）
- ・ボトルフラワー展 5/8（木）～5/11（日）
- ・春のばら展 5/9（金）～5/11（日）
- ・植物画展～バラ科の植物 5/13（火）～5/18（日）
- ・ハーブまつり 5/17（土）、18日（日）

○講座・教室・観察会

- ・フラワーアレンジメント基礎講座 5/15（木）開催（※切5/1（木））
- ・植物園観察会～バラの香りに誘われて～ 5/17（土）開催（※切5/3（土））
- ・植物画入門講座（連続6回） 5/21（水）開催（※切5/7（水））
- ・春の庭木の管理 5/23（金）開催（※切5/9（金））
- ・ハーブの効用 5/28（水）開催（※切5/14日（水））
- ・寄せ植え講座 6/3（火）開催（※切5/20（火））

また、5月4日のみどりの日は無料開園を、5日にはこどもの日プレゼントを行います。春の植物園にぜひお越しください。

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

